

2021 年 10 月 5 日
日本製薬団体連合会
会 長 眞 鍋 淳

新内閣発足を受けて

岸田内閣が発足いたしました。新型コロナウイルス感染症の流行によって疲弊した日本の経済・国民生活を一日も早く回復基調に転換し、さらなる経済発展のけん引、国民生活の安定を目指した政権運営を期待しています。

新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延を受け、岸田総理は、感染症有事対応の抜本的強化策として、公衆衛生上の危機発生時に国・地方を通じた強い司令塔機能を有する「健康危機管理庁（仮称）」と、臨床医療、疫学調査、基礎研究を一体的に扱う「健康危機管理機構（仮称）」の創設を掲げています。今般のパンデミックが長期化する中、我々製薬産業は、ワクチン及び治療薬の創製という自らの責任を改めて重く受け止めています。一日も早く国産のワクチン、治療薬を創製するよう全力を尽くしてまいります。そして、今後、パンデミックが発生した際は、日本発のワクチンや治療薬を最速で創製することができるよう、新体制の下、平時からの取組みを鋭意強化してまいります。

製薬産業は、岸田総理が掲げる「新しい資本主義」の成長戦略である「科学技術立国」と「経済安全保障」の実現を担う産業です。最先端の科学技術とイノベーションの追求による革新的な新薬の開発、高品質な医薬品の安定的供給に取り組むことにより、国民の健康と日本の社会経済の発展に全力で貢献していく所存です。

新内閣に対しては製薬産業に対する一層のご理解と官民一体となった国内創薬基盤の拡充にご尽力いただけるよう切に期待申し上げます。

以上